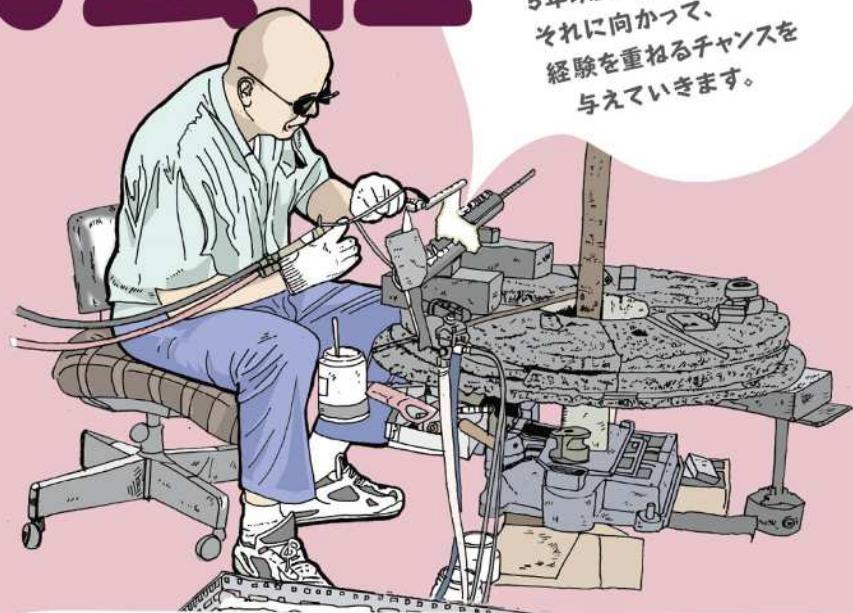


松井工業株式会社



20代は6人います。
技術を伝え後継者を育てるには、
5年以上はかかります。
それに向かって、
経験を重ねるチャンスを
与えていきます。

今までなかったものをうちが作った、
そう言えるのがものづくりの楽しさです。
オリジナルのボールバルブを作ったのも、
農機具の先のコックのしまりが悪く、農薬
がもれるのでどうないかならないか、といふ
お客様からの要望がきっかけです。しっ
かり閉まって農薬が漏れないバルブを作
ろう、品質が良く大手よりも小さな大きさ
のものを作ろうと試行錯誤し、結果、現
在にもつながる製品が生まれました。

昭和47年から始めたQC(品質管理)
サークル活動も、生産効率や品質向上
につながっています。5S活動、品質不良、

クレームゼロ、製造コストの低減、技能・
技術の向上といったチームに分かれ、
現状分析や改善点、課題の提言などを
発表。従業員自身が会社のあるべき姿を
考えて行動するいいきっかけになっています。

我が社の特徴は、ハイテクではなく
ローテクだと思います。いくつかは機械
ができるようになってきたけれど、この
部分は機械を駆使してやろう、ここは手
でやるべきと考えながら課題を乗り越え
ていく。自分たちでものを考えて製品に
する、その過程が大事なんです。

機械部品の精密加工を得意 オリジナル製品も開発

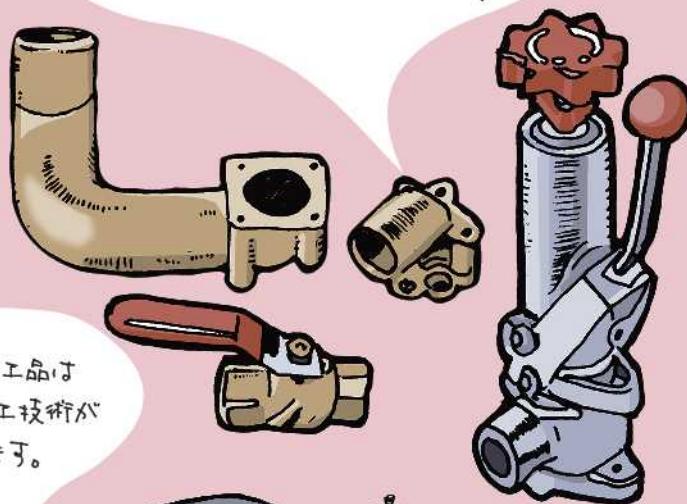
銅合金・アルミ・ステンレスなどの精密加工や販売を手がけ、70年以上。同社が製造するのは防火・消火設備部品、自動車や船舶の内燃機関部品、油圧機械、建設機械や農業機械用品を中心に、バルブ、コック類、継手・接头、ピストンポンプのシリンダー、配管類など。素材作りから組立までの一貫生産体制を行い、多様化する精密加工のニーズに対応。多品種少量生産で多方面の分野の要求に応える。

巨大な工場内には、NC旋盤やマシニングセンターなどの製造機械が80台以上並ぶ。それに加え、長年、加工に携わるベテラン職人から若手まで多くのスタッフが加工に携わる。機械と人とのコラボレーションで、多くの加工品を製造。その代表格とも言えるのが、社名のイニシャルであるMマークを刻印したボールバルブだ。バルブとは、流体を通したり止めたりするために通路を開閉できる弁のようなもの。同社では、バルブ内部にボウル状のものを入れたオリジナルブランドを130種類以上展開。圧縮空気などの各種流体、消化設備、水処理プラント、洗浄機械などで使用。高い気密性を実現する。

これに限らず、金属加工を必要とする様々な分野で、同社の加工製品が活躍している。



棒材加工品など
一般産業用部品など、
自動車部品、
高圧バルブなど
高性能・高品質が
要する十数品目。
鍛造加工品は
各種継手なら、
自動車部品など
広範囲をカバー。

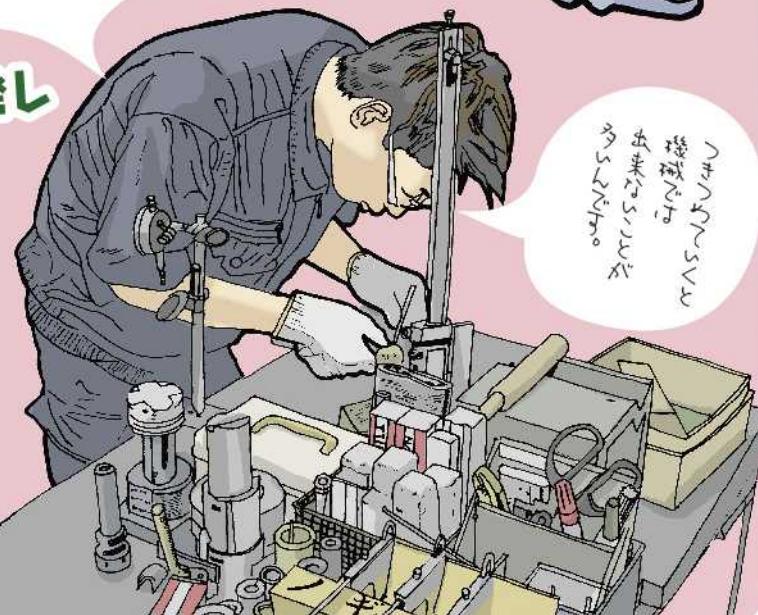
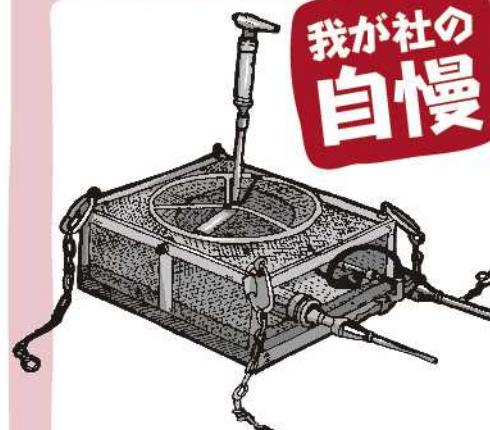


パイプ加工品は
高度な曲げ加工技術が
評価されています。

我が社の
自慢

特殊な製品を開発し 特許取得

アオコという藻が発生し汚れた水質を浄化する装置を開発。現在、奈良県の室生ダムや京都清水寺、熊取町長池で稼働している。東京の建築会社からの依頼で、壁面補修用ガンを開発。コーティング剤が浸透しにくい、深い亀裂にも対応できる特殊な抽入機で、特許を取得している。



松井工業株式会社

<http://www.matsui-kogyo.co.jp/>
〒544-0012 大阪市生野区巽西3-1-7
TEL 06-6757-1456 FAX 06-6757-1583

事業内容／鋳造加工品、棒材加工品、鍛造加工品、プレス加工品、パイプ加工品、ボールバルブの製造・販売